

町長
本町の65歳以上の人口が3770人の内、運転免許証の保有率は49%であり、返納した方のみを優遇することは公平性に問題があると考えている。

返納の特典として循環バス回数券を配布することだが、なぜ公平性に問題があるのか。

柚木 喬 議員



シニアカーも便利だよ

町長
県の呼びかけに応じた民間事業者が各種サービスを実施しており、町民の方が利用できる店舗などの情報を提供している。

議員
県のホームページに行くと民間事業者協力による返納特典情報が掲載されているが。

町長
令和5年度に実施した日常生活圏域ニーズ調査では、シニアカーに対する補助金などの要望はなかったため、実施に向けた検討はしていない。

議員
シニアカーの補助制度は。

町長
若者や女性をはじめ、子育て世帯に選ばれる再開発事業となるよう計画を進める。

地方創生2.0にある「若者や女性に選ばれる地方づくり」という考え方が反映されるのか。

池脇 雅彦 議員

町長
小屋浦の復興なくして、坂町の復興なし。引き続き、全身全霊で再開発事業に取り組む。

議員
小屋浦地区活性化事業に対する町長の思いは。

町長
これまで、様々な意見・要望があったが、一番の要望は、商業施設の誘致などによる人口増であると認識している。

議員
これまで住民の声を十分に聞くことができたか。



再開発が期待される小屋浦地区

その他、「地域おこし協力隊についても質問した。」

免許証返納特典

町 再度問う免許証返納とシニアカーの補助は返納特典は公平性に問題があり実施しない

小屋浦地区活性化

町 全身全霊で再開発事業に取り組む

議員
ベイサイドビーチ坂敷地内に屋根付きの休憩スペースなどの増設を検討しては。

町長
現在20カ所のバス停に屋根を設置している。道路の幅計画や利用者の状況、地域からの意見などを勘案しつつ総合的に判断し、整備を進める。

循環バス停留所の屋根の設置状況と整備計画は。



屋根が増えればいいな～



末吉 克巳 議員

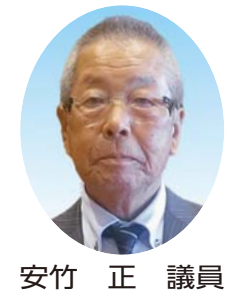
町長
敷地内には8カ所の屋根・パーゴラなどの日除けを設置している。増設については、県と検討する。

議員
小屋浦駅の駐輪場に屋根を設置しては。

都市計画課長
設置する場合には、費用負担を含め、検討する。

町長
公営住宅などの制度上、収入制限を設けざるを得ない。町有住宅に住まれている方にできる限り入居していただけるよう、公営住宅よりも収入基準が高く設定できる地域優良賃貸住宅での整備を検討している。

現在、計画している町営住宅への入居条件は。



安竹 正 議員

建設課長
政令月収38万7000円以下で検討している。入居申込ができる世帯収入の目安は、世帯構成などによって控除額が異なるため、一律に答えることはできない。詳細については、役場建設課までお問い合わせいただきたい。

議員
収入基準の具体的数値は。

向けての説明会を開催する。



計画中の町営住宅 建設予定地

屋根の拡充

町 町内施設への屋根の拡充を町内各所で屋根の設置を進めている

町営住宅

町 計画中の町営住宅への入居条件は地域優良賃貸住宅での整備を検討